

# IV 患者評価とアセスメント

## IV-8. 嘸下機能・栄養状態

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
□IV-8.1 嚨下機能の評価	□IV-8.1.1 歯・義歯の状態を把握できる	□歯・義歯の状態を確認できる	□患者の歯・義歯の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.2 呼吸状態と嚨下の状態を把握できる	□呼吸状態と嚨下の状態を確認できる	□患者の呼吸状態と嚨下の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.3 食事形態の確認ができる	□食事形態の状態を確認できる	□患者の食事形態の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.4 食事摂取量の確認ができる	□食事摂取量の状態を確認できる	□患者の食事摂取量の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.5 嚨下反射・咳嗽反射の状態を把握できる	□嚨下反射・咳嗽反射の状態を確認できる	□患者の嚨下反射・咳嗽反射の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.6 反復唾液嚨下テスト (RSST) により状態を把握できる	□反復唾液嚨下テスト (RSST) の結果を確認できる	□反復唾液嚨下テスト (RSST) により患者の嚨下機能の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.7 水飲みテスト (MWST) により状態を把握できる	□水飲みテスト (MWST) の結果を確認できる	□水飲みテスト (MWST) により患者の水分の嚨下機能の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.8 フードテストにより状態を把握できる	□フードテストの結果を確認できる	□フードテストにより患者の食物の嚨下機能の状態を評価できる	○
	□IV-8.1.9 嚨下機能の簡易スクリーニングを行い嚨下機能の確認ができる	□患者の嚨下の状態を確認できる	□嚨下機能の簡易スクリーニングを行い患者の嚨下機能の状態を評価できる	○
□IV-8.2 栄養状態	□IV-8.2.1 栄養状態の簡易スクリーニングを行い状態の把握ができる	□栄養状態の把握ができる	□栄養状態の簡易スクリーニングを行い栄養状態の把握ができる	○
	□IV-8.2.2 各検査のパラメータと身体機能をもとに栄養状態を評価できる	□カルテの各検査のパラメータとともに栄養状態を評価できる	□各検査のパラメータと身体機能とともに患者の栄養状態を評価できる	○
	□IV-8.2.3 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□患者情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-8.2.4 低栄養状態の患者における離床のリスクを予測できる	□低栄養状態に関する情報がとれる	□低栄養状態の患者における離床のリスクを予測できる	☆
	□IV-8.2.5 低栄養状態の患者における離床時の工夫と対処法を説明できる	□低栄養状態の患者における離床時の工夫と対処法を説明できる	□低栄養状態の患者における離床時の工夫と対処法を説明できる	☆

## 情報の統合

抽出された問題点  
(P189にあるV章問題点抽出シートへも転記する)